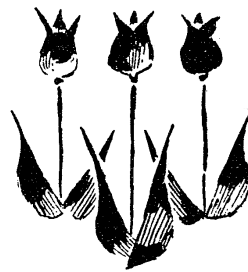


# 農業



平成27年3月号  
会誌 No. 1596

## 目次

### 巻頭言

期待と夢.....五月女 昌巳 3

### 論壇

ベランダ園芸.....梶浦 一郎 4

### 先進的農業経営研究会

東海地域の大規模水田作経営の事例..... 6

－わが国農業を先導する先進的農業経営研究会（第4回会合）－

#### 話題提供

地域密着型大規模経営 ..... (有) 福江営農 後藤 昌宏 6

安心して、喜んで食べてもらえるお米を ..... (有) 鍋八農産 八木 輝治 13

意見交換 ..... 21

### 農業関係予算情報

平成27年度農業関係予算の概要.....編集部 33

### 研究の最前線

食料自給率向上を目指した麦品種育成の動向.....小田 俊介 47

### 農業・農村の現場から

「女性が拓く農業経営」シリーズ（第4回）

花きの品種育成を核とした精密な経営を支える ……齋藤 京子 55  
—福島県矢祭町 矢祭園芸 金澤 由美子さん—

### 世界の農業は今

ドイツにおける小麦作経営と小麦栽培 ……関根 久子 61

### 東京農業大学収穫祭から (第3回)

高品質・低コストを目指した酒造用精米技術について  
……………生産環境工学科農産加工流通工学研究室 66

### 私の経営と志

つながりによる農業経営の発展 ……佐々木 貴裕 70

統計情報 …… 72

農政情報 …… 73

大日本農会だより …… 74

編集部から …… 74

### ミニ情報

「わが国および各国の農業従事者の年齢構成」 …… 32

「担い手の利用面積」 …… 69

### 表紙写真説明

### 三浦半島の露地野菜 (神奈川県三浦市<sup>びしゃもん</sup>毘沙門)

三浦半島の先端には広々とした野菜畑があり、年間を通じて露地野菜が輪作されている。この畑では3月までダイコンの収穫が続けられ、この時期は青首系の春ダイコンが主流だ。かつて有名だったずんぐりと大柄の三浦ダイコンは、肉質緻密で煮崩れせず柔らかく、おでんなどの煮物やなますに人気があったが、今や正月商材としてごく僅かに栽培されるのみである。今は甘味が強くて小ぶり、かつ多収な青首系に置き換わっている。

統計によれば三浦市では専業農家が半分以上を占め、後継者も多い立派な産地である。昼休みもそこそこに、総出で忙しい作業が続いている。

奥の畑では、防虫ネットの下でキャベツが生育しており、4月以降の収穫に備えている。ほ場によっては既に春キャベツを収穫する農家の姿も見られる。

三浦市農協によれば、ダイコン後の畑ではスイカ、メロン、カボチャといったウリ類が栽培されるとの話である。  
(写真/説明：編集部)